

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-KOTO

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Affiliated with the
International Association of
Y's Men's Clubs,
Chartered, 1959

Koto YMCA 3-15 Ishijima Koto-ku Tokyo Japan. Phone (03) 3645-7171. FAX (03) 3645-8454



国際会長 Henry Grindheim (ノルウェー)

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)

関東東部部長 長尾昌男 (千葉)

東京江東クラブ会長 酒向裕司

主 題 “Friendship across the borders” 「国境なき友情」
スローガン “Let us walk in the Light-together” 「ともに、光の中を歩もう」
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
スローガン “Solidify the Y's Men Family for Better World”
「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
部長主題 「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

会長主題 主題：皆で参加、楽しい例会へ



2017～2018年度 東京江東ワイズメンズクラブ 6月報

6月例会 (納会)

とき 2018年6月30日(土)18:00～
ところ 精華楼 江東区千田1-2
TEL 03-3647-8261
会費 メン4,000円 メネット3,000円
受付 駿河 幸子さん
司会 小松 重雄君

プログラム

開会点鐘 酒向 裕司君
会長挨拶 酒向 裕司君
乾杯 柳澤 広繁君

食事

この一年を振り返り 全員

感謝

誕生日・結婚記念日・スマイル

各種報告

閉会点鐘 酒向裕司君

6月の誕生日

メン・ウィメン 9日 駿河優子さん
29日 相川達男君
メネット 2日 市崎幸絵さん、島田京子さん

6月の結婚記念日 なし

一年間ありがとうございました

酒向裕司



会長を拝命してもうすぐ1年経ちます。2017-2018期の主題は「皆で参加、楽しい例会へ」として、出席率90%以上、楽しい例会の実現を目標に掲げました。役員を始めとして皆さんのご協力により、波はありましたが90%以上の高い出席率を達成した月もあり、充実した本例会ができたように思います。昨年10月の本例会では、近隣5クラブ、東京グリーン、東京北、東京ひがし、東京ベイサイドクラブとの合同例会を開催することができ、68名の参加者の例会を開催することが出来ました。また、チャイルドガーデンという新規事業もすることが出来ました。皆さん、企画・ご協力ありがとうございました。

しかし、第一例会や役員会の出席率が低く、また今期は新入会者も獲得することができず、会長としての力不足を感じています。

東京江東クラブは2019年には60周年を迎えます。次次期会長が決まってほっとしていますが、クラブの課題は山積しています。メンバーが減少の一途を辿っているのは、クラブは盛り上がりません。やはり会員獲得は大きな課題です。次期会長の宇田川さん、次次期会長の山崎さんと一緒に、来期以降も東京江東クラブを盛り立てて行けるように活動を続けたいと思っています。

2度目の会長でありながら不十分な活動しかで来ませんでしたが、一年間本当にありがとうございました。皆さんのご協力に感謝いたします。

今月の聖句

『主は彼女に言われた。「二つの国民があなたの胎内に宿っており二つの民があなたの腹の内でおかれ争っている。一つの民が他の民より強くなり兄が弟に仕えるようになる。』 創世記 25章23節

今月の強調月 評価

5月会員数	5月出席者		5月出席率	アクティブファン		ニコニコボックス		クラブ役員	
	メンバー	メネット		前年迄	2,013,830円	前月迄	92,000円	会長	酒向 裕司
内広義会員 3名	メネット	7名	75%	5月分	0円	5月分	16,000円	副会長	宇田川敬司
	ゲスト	0名		修正	残高	2,013,830円	累計	108,000円	書記
休会1名	ビジター	1名						直前会長	相川 達男
								顧問	香取 良和
								連絡主事	草分 俊一

ワイズメネット ノーサイド例会



ワイズメネット ノーサイド例会 香取晴美

2018年5月12日(土)トラットリアリアナ東陽町にて、藤井メによるワイングラスでの開会点鐘で始まる。ゲストに東日本区ワイズメネット委員長大村知子氏をお迎えし「会の終結から新たなメネット活動へ」のメッセージを頂く。歴代の事業報告・会計ノートから収集された資料「42年の記録」は歴代会長の個性溢れるメネット例会が行なわれてきたことを物語っている。会が今日まで続けてこられたのは奥峪添子メ・藤井祥子メのアジアにおけるメネット事業主任就任、さらに広く国際的な視野をもってメネット活動を続けてこられたことによるものと改めて思う。

努力の賜物「メネット工房」・バザーの「パウンドケーキ作り」クリスマスや新年例会の「メネットオークション」は大切な活動資金であり、安藤メの会計報告によりメンの協力の大きさに改め

て感謝。資金の残金は、江東Y幼稚園へ「ワイズメネット文庫」創設のための献金・東日本区ワイズメネット国内事業への献金に使わせていただくことに。

メネット活動の原動力は、藤井メ・安藤メ・島田メの妥協することのない製作精神によるもので、心をこめた感謝の手作りがご参集いただいた皆様への本日の記念品。

「ありがとうございました」の言葉の飛び交う中、閉会。

終わりを迎えて ワイズメネット会長 藤井祥子

決断されたのは、去年の春のことでした。メネットから今後の会の存続意義に対して疑問が寄せられました。それに対して、メネット会が存在するだけで国内、国際を問わず意味があるのですが、確固たるお返事も、説得もできず、閉会の動議が通りました。閉会なら、納得のいく閉会を迎えたいと思い、一年かけて整理していくこととしました。

クラブ内は、京子さんに纏めていただき、対外は私、会計は安藤正子さん、すべての補佐を香取晴美さんがすることにいたしました。会計の整理、メネットの所有物の整理を行いつつ、ノーサイド例会をどのように行うべきか検討し、カウントダウンに向けて少しずつ、記録を見直し、リーフレット、記念品づくりと忙しい日々が始まりました。最後の3カ月は、あっという間に過ぎていきました。42年間を3カ月で過ごしたような気がしましたが、思い出深い日々でした。お伝えする術がありませんが、亡き安斎政枝さん、飯塚節子さん、ありがとうございました。

江東ワイズメネットにかかわったすべての皆さんに感謝いたします。

1年を振り返って

副会長 宇田川敬司

今期を振り返りますと、消防団の都大会出場という大舞台もあったことから、中々ワイズに貢献できた年ではありませんでした。中でも印象的だったものとしてIBCがあります。今まで、台中長英クラブと私たち江東クラブがIBCを締結しているという事は知っておりましたが、私が入会してからは、特に大きな交流が無かった為、IBCという存在を忘れていたほどでした。しかし今期は、多くの台中長栄クラブの方々がお越しになり山崎さんをはじめ多くのメンバーがアテンドをしている姿を見ることができました。私自身は、初日の晩餐会にしか参加できませんでした。ワイズが国際組織であり親善の場であることを肌で感じる事ができました。6月には私と鈴木さんと台中を訪問させて頂く機会を頂きました。ワイズの楽しさを更に深掘りできるのではないかと感じております。

書記 藤井寛敏

酒向会長の仕事をできるだけ減らすべく精いっぱい頑張ったつもりでしたが情報量の不足もあり思うところまではできませんでした。メンバー間のコミュニケーションを図るために第一例会、役員会の報告をできるだけ早く皆さんに流し、クラブでは何をやっているのかを知らしめたり、主に話し合いの場となる第一例会には事前にレジメを送るなどして酒向会長と共に出席率の向上を呼び掛けましたが、酒向会長、草分主事、駿河さん、香取さん、小生を常連としてあと1、2名の出席という月が何回もあり、未だしという感じでした。例会の準備などを担当主事に任せているクラブはほかにあるでしょうか。

会計 駿河幸子

二回目の会計をお引受けした丁度1年前、「ちゃんと理解をして会計のお役を担うぞ!」との意気込みで始めさせて頂きました。さて、実際はと申しますと、確かに二年目ということもあり、言われるがままにお金を出し入れするのではなく、自分の中で理解し、スムーズに行うことができた様に思います。しかし、スム

ーズに行えた一番の理由は、それぞれの委員会の方々がそれぞれに活動収支をして下さったことです。皆様のご協力により役不足の私でしたが今年度も会計のお役を努めさせて頂くことが出来ました。有難うございました。皆様に感謝申し上げます。

B委員会委員長 相川達男

発展的な結果を残せなかった一年でした。主にYサ・CSを担当するB委員会、活動の場としてはA、Cに比べて新しい事にチャレンジしやすい環境のはずですが結果として例年通りの活動をこなして終了となってしまいました。「棚から牡丹餅」で唯一4月の館外例会をIBC例会とする事が出来ましたが、江東クラブからの参加者が今一歩であったことも心残りではありません。来期は何か新しい事を提案できるメンバーになりたいと思っています。

C委員会委員長 小松重雄

C委員長として三期目の今期、例会の充実とIBC・DBC交流を積極的に進めてまいりました。10月例会では近隣5クラブ合同例会を、当クラブの働きかけで実現できたことは各クラブ大きな刺激になり有意義な交流になったと思います。またIBCでは4月に台中長栄クラブのメンバー及び家族を含め14名を、5日間に亘り浅草・軽井沢・鎌倉とアテンドしました。両クラブの友好関係が一層親密になったと確信しました。DBC締結を目標としていた熊本ジェーンズクラブとは、当クラブの事情により断念せざる結果となったことは大変残念でしたが、これからも友好クラブとして何らかの交流が出来たらと思っています。

顧問 香取良和

お荷物になっただけの1年だった。振り返ると会長とF氏が二人でリードされた。自分なりに行政とのかかわりも多少あり、CS関連で提案もあったが、自分が動けぬのに、で抑えてしまう。江東区はオリンピック後も人口は増え続け、近い将来62万に増加する。人口増という唯一最大の利点をいかに生かすか……チャンスは大いにある。

江東YMCA親睦会報告



相川達男

我々が活動の本拠地としているYMC A江東センターの親睦会が5月19日(土)開催された。毎年5月に開催される恒例の催しであるが、気候の良い土曜日の夕方、大勢の人が集い江東センターの活気を実感できる場である。今年も幼稚園の在園児から我クラブの柳沢メンのように江東センターと関わって50年以上経っている大先輩までがヤキトリ、カレーライス、クレープ、焼きそば等々を楽しんだ。江東クラブは恒例のヤキトリ、カレーライス、ワイズバーを担当、昨年まではうどん、そばを提供していたが長年協力いただいた製麺業者さんが店を閉められることになり新たな試みで今回からカレー屋に変更、宇田川メン手作りの美味しいカレーライスがデビューを果たした。今回は秋の江東バザーで更に磨きのかかった究極のカレーライスが振る舞われること間違いなしである。江東センターとの関わりで江東ワイズはYMC Aサポートと言う面では他のクラブとは比較にならない程の貢献ができていると思う。活動の方向性としては重要な事であり嬉しい事である。これらの事を糸口にもう少しクラブの活気を取り戻したいと思うところである。

参加者：相川、宇田川、香取、草分、酒向、駿河、藤井、柳沢、山崎

在京ワイズ会長会報告

酒向裕司

2018年5月26日、東京YMCA東陽町センター

ゲストのYMCA 総主事菅谷さんより「YMCA が黒字化し、東陽町センターや山手センターのリフォームを借金なしでできた。今後も改革を実施していく」と挨拶があった。

報告事項では、在京クラブ会長会幹事報告として東京クラブの長澤さんより、「前回のクラブ会長会でワイズとYMCA の関わりについて議論できたのは大変よかった。しかし、直ぐに結論や方向性を出すのは難しいので、今後も議論していきたい」と報告があった。協議では、次年度在京ワイズ会長会幹事として東京グリーンクラブの柿沼さんが選出された。また、次回在京ワイズ会長会と新年会日程として、東京多摩みなみクラブの石田会長より、日時：1/5 (土)、場所：八王子京王プラザホテルとアナウンスがあった。

その後は、いつも通り各クラブの会長から、クラブの近況報告や課題、アピールがあったが、いつも通り会員増強をどうするかの話が多かった。出席者：酒向

東京YMCA会員大会報告

相川達男

東京YMCA 会員大会、年に一度のYMCA 会員の総会、企業で言ったら株主総会のようなものだとは私は理解しています。約1000名の会員数の東京YMCA ですが、5月26日の大会には全体の約1割に当たる100名が参加しました。菅谷総主事からの事業報告などYMCA の今後の展望も含んだ話のあとリーダー

の表彰、ベストボランティアの表彰などが行われました。江東からはシナモンリーダーが表彰を受け、今年のベストボランティア賞に亡くなられた北クラブの村杉さんが選ばれ一同感慨深いものがありました。後の懇親会では恒例のオークションも有り賑やかな会員大会を楽しみました。参加者 相川、草分

5月第一例会議事録

書記 藤井寛敏

- 5月10日(木) 江東YMCA
- 1 5月メネット例会 2面参照
- 2 納会 6月30日 西澤氏を招待する。
- 3 来期予算案作成 スケジュールの件
- 4 次期役員、ABC委員会の構成の件(宇田川次期会長)
- 5 4月のIBC イベント決算の件 了承

IBC 事業決算			
事業決算		資金調達	
A 歓迎会	112,432	予算より	200,000
B 館外例会都内ツアー	62,491	香取さんより寄付	92,129
C 軽井沢	115,104	例会費補助(予算より)	18,200
D 鎌倉 高島屋	90,302	長栄クラブより	70,000
合計	380,329	合計	380,329

- 6 今期決算の件 立替金、未納会費(4名) 6月29日までに請求、納付(会計より各自へ)7月第一例会に決算素案提出
Poulさんの未収金処理 従来連絡先不明だったが本間さんより連絡する。上記両者とも5月いっぱい結論を出す。(ロースターの締め切りの関係)
 - 7 会員増強の件 有力候補者2名にはコミュニティー委員になってもらった。同氏らにはプリテンも渡している(草分)
- 出席者：相川、安斎、香取、草分、酒向、駿河、藤井、本間

5月役員会報告

書記 藤井寛敏

- 5月24日(木) 19:00～ 江東YMCA
- 1 6月納会の件
 - 2 プール組み立ての件
6月2日(土) ヤキトリ提供
 - 3 6月第一例会プログラム
 - 4 6月新旧役員会の件
6月30日(土) 納会前に5時から精華楼で行う
 - 5 8月酒向会長慰労会・納涼例会の件(A委員会)
8月18日(土)
会場候補 ロイヤルパーク 6500円飲み放題
 - 6 東日本区大会の件
メン7名、メネット4名参加予定
 - 7 その他
ポールさんの件 本間さん連絡取れず 退会処理とする
中野さんの件 6月8日最終結論
- 出席者：相川、香取、草分、小松、駿河、藤井

今後の予定

- 6月30日(土) 5時 新旧合同役員会
6時 納会 いずれも精華楼
- 7月5日(木) 第一例会
- 7月14日(土) 関東東部評議会 東陽町センター
- 7月19日(木) 総会
- 7月26日(木) 役員会
- 8月2日(木) 第一例会
- 8月9日(木)～12日(日) 国際大会
韓国ヨス(よさないで)
- 8月18日(土) 納涼例会・酒向会長慰労会
ロイヤルパーク(第一候補)
- 8月23日(木) 役員会
会場の記載なきは江東YMCA

江東センター&幼稚園

▼八ヶ町大運動会

今年、35年目となる八ヶ町大運動会が5月13日(日)、江東区の千石運動場で開催した。江東区の石島、扇橋、千石など、八つの町会とYMCAが協働で開催している「深川八ヶ町(はっかちょう)こども大運動会。天気予報は



『雨』であったが、どうにかお昼過ぎまでもちそうであったため、お昼休憩を全体では取らずに競技を進めた。そして無事に



プログラムの変更をすることなく終えることができた。山崎 孝明江東区長の挨拶でスタートをし、子どもたち約500名が大玉送り競争、綱引き、パン食い競争、町会対抗リレーなどを元気いっぱい楽しんだ。YMCAからは、幼児・小学生約80人ほどが参加した。多くの保護者、小学校の校長先生、町会長や町会の役員方々など、地域の皆さんの大声援が一つとなった。YMCAは競技進行や準備などの事務局を担当し、スタッフ7名のほか、ボランティアリーダー20名程参加し、大活躍であった。

▼江東YMCA親睦会

5月19日(土)、16:00~18:00、江東センター&幼稚園で、今年も江東YMCAに集う仲間たちの親睦会を開催いたしました。天候は少し怪しいときもあったが、来場者は約700名!となった。

今年のテーマは「つなげよう江東の“わ”」。子どもから大人まで多くの方々が集った。園庭では模擬店(江東ワイズのカレーライス、焼き鳥、そしてワイズバーのビール&カクテル、在園の母の会歴代会長会の白木蓮の炊き込みご飯&おでん、園児や卒園児のお父さんチームとサッカークラブの保護者、リーダーの焼きそば&フランクフルト、先生方のゲームコーナー、多くのお父さん&お母さん、卒園児のお友達によるクレープ、かき氷、ポップコーン……みなさんに支えられながら無事に終了することができた。

来場者として参加する方、様々な担当者として参加する方、それぞれの方々が楽しいひとときを過ごすことができたことと思う。

事前準備から当日運営まで、本当にありがとうございました。

東京YMCA

▼会員大会

5月25日(土)、100名を超える参加者が集い開催された。1部表彰、2部YMCA報告、3部感謝と交流であった。今年もブース形式で会員活動、事業の報告を行った(東陽町コミュニティ:下町こどもダイニング・グランチャ東雲:介護予防体操・野外教育センター:野尻学荘・チャイルド事業部:保育園、幼稚園、こども園紹介・会員部:会員芸術祭)。参加者の方々からは会員増強をという声があがっていた。

皆様の準備から実施にわたるまでのご協力に感謝いたします。(3面参照)

今後の予定

▼江東センター&幼稚園

- ・プール設置 : 6月2日(土)
- ・夏季キャンプ実技トレーニング①: 6月15日(金)~17日(日)【山中湖センター】
- ・夏季キャンプ実技トレーニング②: 6月22日(金)~24日(日)【野尻】
- ・江東親睦会評価会: 6月8日(金)
- ・バザー委員会: 6月26日(火)
- ・プール解体&館内ワーク: 9月8日(土)

▼東京YMCA

- ・世界YMCA大会: 7月8日(日)~14日(土)(タイ・チェンマイ)
- ・賛助会年会・アドバイザー会: 7月26日(木)(学士会館)
- ・夏まつり: 8月25日(土)(東陽町センター)
- ・国際協力一斉街頭募金: 9月15日(土)(新宿駅周辺)
- ・第32回インターナショナル・チャリティーラン: 9月23日(祝・日)(都立木場公園)

編・集・後・記

▲藤井委員長の補佐?としての役割も最終号。毎回、編集会議より打ち上げが楽しみで、プリテンは、クラブの貴重なプレゼンであると共に、欠席会員に対する活動状況報告である。次期からは、山崎委員長の強烈な個性が楽しみである。

話変わって、ここ数年クラブの羅針盤が動かなくなったようだ。次次期に60周年を迎えるが往年の推進力はなくなった。振り返ると常に30代~60歳が、新しい事に挑戦していた。数馬キャンプ場建設、園児や小学校の低学年の記録会、それが発展し8カ町子供大運動会、チャリティゴルフ(ファンドの基になった)、ワイズガーデン(耕運機から全て)、グラウンドを転々としたがワイズサッカー(第1回は江戸川総合グラウンド)、区民祭りの焼きそば、外に向かっては、グリーン、柏、足利(宇都宮と)、ひがしをチャーター。抱井、熊谷、柳沢、鈴木、藤井…国際会長と多くの人材を輩出。真に「地域に根ざし、世界をみつめ」あの進取の気風は甦ることはあるのか?…幼稚園の事で精一杯?(Y.K.)

▲来期から編集を山崎君に引き継ぎます。1年間ご協力をありがとうございました。(H.F.)

▲1年間のプリテン委員長見習い期間が終了し来年度からはプリテン委員長=編集長となります。中央公論から週刊実話へのドラマチックな転換をお楽しみに♪(山崎)

7月総会
案内

飛び出せ! 青春

7月19日(木)
19:00~@江東YMCA

7月から始まる宇田川年度の事業計画・予算を決める大事な例会(総会)です。全員出席で幸先の良いスタートを切りましょう!!